



# 徳之島虹の会だより

不定期発行 第27号 2023年1月

新年あけましておめでとうございます！本年も徳之島をどうぞよろしくお願いたします。2023年は卯年、アマミノクロウサギの年です。



## 毎年恒例 金見海岸清掃会2023

2月26日に実施！皆様のご参加をお待ちしています。  
詳細はのちほどお知らせいたします！

## 令和4年度 出前授業・ガイド研修事業

前号でも紹介した、今年度の出前授業&ガイド研修事業。あれからまたたくさんの先生方にご来島いただき、島内の小中学校へ出前授業に出かけたり、ガイド向けの研修会を実施しました。

### 出前授業・ガイド研修 実施内容一覧

**鈴木英治先生**  
(鹿児島大学特任教授)  
■糸木名小学校植物観察会 (6/11)  
■ガイド研修 (6/11)

**山本智子先生**  
(鹿児島大学水産学部)  
■干潟の生き物座学研修 (6/12)  
■干潟の生き物現地研修 (6/14)

**森口一先生・竹中踐先生**  
(財団法人蛇族学術研究所・東海大学生命学部教授)  
■亀徳小学校出前授業 (6/24)

**具志堅亮先生**  
(天城町社会教育課文化財担当)  
■天城町南部史跡巡り (7/17)

**星野一昭先生**  
(IUSN (国際自然保護連合) 理事)  
■世界自然遺産講演会 (7/30)

**成尾英仁先生**  
(鹿児島大学非常勤講師)  
■徳之島の岩石・地質研修会 (8/21-23)

**長嶺隆先生**  
(NPO法人どうぶつたちの病院沖縄 理事長)  
■世界自然遺産講和 (10/2)  
■外来種対策出前授業 (10/4)

**荒谷邦雄先生**  
(九州大学共創学部教授)  
■徳之島のクワガタ出前授業 (10/5)

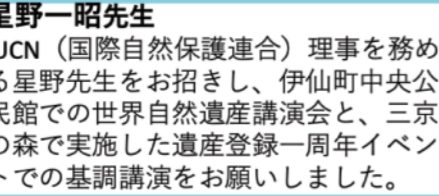
**鈴木真理子先生**  
(環境省奄美群島国立公園管理事務所  
希少種保護増殖等専門員)  
■クロウサギ出前授業 (11/14-16)  
■夜の生き物観察会 (11/15)

**山田文雄先生**  
(沖縄大学特任教授・世界自然遺産地域科学委員)  
■クロウサギ集落座談会 (1/12-18)  
■クロウサギ出前授業 (1/12-17)

**伊澤雅子先生**  
(北九州市立自然史歴史博物館 館長・  
世界自然遺産地域科学委員)  
■コウモリ出前授業 (1/20)  
■コウモリ親子観察会 (1/21)



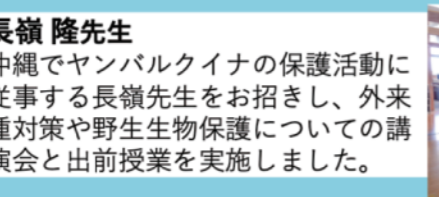
**具志堅亮先生**  
天城町の考古学芸員である具志堅先生をお招きし、ガイド向け研修を実施。天城町南部にある史跡を巡りました。



**星野一昭先生**  
IUCN (国際自然保護連合) 理事を務める星野先生をお招きし、伊仙町中央公民館での世界自然遺産講演会と、三京の森で実施した遺産登録一周年イベントでの基調講演をお願いしました。



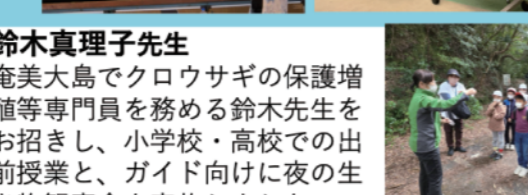
**成尾英仁先生**  
岩石・地質が専門の成尾先生をお招きし、島内の学校教職員とガイドを対象にした実地研修会を実施。島中の岩石ポイントを巡りました。



**長嶺隆先生**  
沖縄でヤンバルクイナの保護活動に従事する長嶺先生をお招きし、外来種対策や野生生物保護についての講演会と出前授業を実施しました。



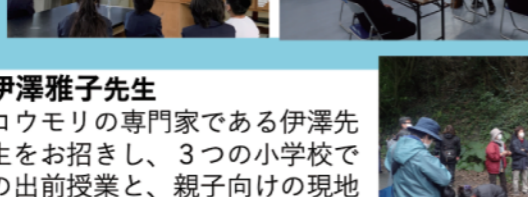
**荒谷邦雄先生**  
クワガタが専門の荒谷先生をお招きし、伊仙中学校と面縄小学校で徳之島のクワガタについての出前授業を実施しました。



**鈴木真理子先生**  
奄美大島でクロウサギの保護増殖等専門員を務める鈴木先生をお招きし、小学校・高校での出前授業と、ガイド向けに夜の生き物観察会を実施しました。



**山田文雄先生**  
長年クロウサギの研究に従事してきた「ウサギ博士」の山田先生をお招きし、3つの集落で座談会と、5つの小中学校で出前授業を実施しました。



**伊澤雅子先生**  
コウモリの専門家である伊澤先生をお招きし、3つの小学校での出前授業と、親子向けの現地観察会を実施しました。

## 北海道の高校生、教育旅行受け入れ 「東洋のガラパゴスで学ぶ生物多様性」 2022年10月18日～21日

令和4年もイベント盛り沢山だった虹の会。中でも印象深かったのが、徳之島史上初・北海道の高校生の教育旅行受け入れ事業でした。北の端から南の端へやってきた、総勢約80名の高校生たち。なにしろ大きな飛行機もホテルもない徳之島ですから、2組に分かれて日程を組み、奄美大島と交互に40名ずつ来島しました。その時の様子をお知らせします！

### 1日目

11:20 高校生、空港に到着  
12:00 歓迎セレモニー  
@伊仙町ほーらい館



12:10 島料理バイキング @百菜

13:00 虹の会の世界自然遺産講和  
vs. 高校生の北海道自慢



14:00 夜光貝アクセサリー作り



▶▶ バス移動 ▶▶

▶▶ 16:05 伝統文化「闘牛」体験  
@伊仙町なくさみ館



▶▶ バス移動 ▶▶

18:00 各民泊に到着 夕食&交流会

- お世話になった民泊さん
- ◆民泊島じかん (犬田布)
  - ◆民泊幸ちゃんち (阿権)
  - ◆ゲストハウス瀬田 (西伊仙)
  - ◆結 (中伊仙)
  - ◆徳之島ゲストハウスみち (阿三)
  - ◆ヴィラあむとう2番館 (検福)
  - ◆徳之島民泊いんきょ (目手久)



### 2日目

8:00 各民泊で朝食  
8:40 各宿にガイドさんがお迎え  
エコツアーへ出発！

ガイドによるツアーコース一例  
井之川岳、検福鍾乳洞、犬之門蓋、犬田布岬、義名山の森、カムイヤキの森、剝岳林道、松原登山道、喜念浜、むしろ瀬、小原海岸  
.....他にもたくさん



15:40 空港に集合  
16:45 飛行機で離島。  
おつかれさまでした！

### 高校生たちの声

徳之島で特に強く感じたことは、人の温かさです。民泊でお世話になった家族の方々や、エコツアーガイドさんとはとても仲良くなり、本当の家族のように接してくれたのが何より嬉しかったです。

島の方達は本当に温かくて、ある島民の方がおっしゃっていた「徳之島は人も世界遺産だ」という言葉が本当だったなと思いました。

徳之島での研修内容はどれも濃いもので、一生忘れることはありません。エコツアーガイドさんともとてもフレンドリーで、まるで友人のように振るまってくださり、最後に涙が出ました。



# 活動報告 (2022.7~2023.1)

- 7月17日 自主ガイド研修 天城史跡巡り
- 7月19日 徳高出前授業@剥岳
- 7月26日 自主ガイド研修@奄美大島
- 7月27日 ガイド意見交換会@奄美大島
- 7月28日 亘先生意見交換会
- 7月30日 星野先生のガイド講習@伊仙公民館
- 7月31日 森の音楽会「世界自然遺産の森と遊ぶ」@三京
- 8月22日 成尾先生の岩石研修会
- 9月6日 学校ハブ調査
- 9月21日 伊仙中出前授業
- 9月27日 自然遺産連絡会議 徳之島部会
- 10月2日 長嶺先生の世界自然遺産講和@伊仙公民館
- 10月3日 長嶺先生の遺産勉強会@建設業協会
- 10月4日 長嶺先生の出前授業@徳高・尾母
- 10月5日 荒谷先生の出前授業@伊仙中
- 10月6日 荒谷先生の出前授業@面縄小
- 10月16日 伊仙中ビーチクリーン作戦
- 10月18日 北海道の高校生、修学旅行で来島  
1班：10/18-19、2班10/20-21
- 10月25日 ドングリ豊凶調査
- 10月7日 犬田布中出前授業 (~8日)
- 10月11日 犬田布小出前授業
- 10月14日 鈴木真理子先生の出前授業@亀徳小
- 10月15日 鈴木真理子先生の出前授業@犬田布小
- 鈴木真理子先生のガイド研修
- 鈴木真理子先生の出前授業@面縄小
- 12月14日 徳高出前授業@剥岳
- 12月17日 伊仙町トレイルウォーク
- 12月20日 虹の会事務所年末大掃除
- 12月25日 鈴木英治先生の植物観察会
- 1月12日 山田先生の出前授業@馬根小・手々小
- クロウサギ集落座談会@伊仙公民館
- 伊仙町ナイトハイク (~15日)
- 1月16日 クロウサギ集落座談会@山公民館
- 1月17日 山田先生の出前授業@兼久小
- 1月18日 クロウサギ集落座談会@松原公民館
- 1月19日 鹿児島県観光連盟web会議
- 1月20日 伊澤先生の出前授業  
@伊仙町・喜念小・鹿浦小
- 1月21日 親子イベント「オオコウモリを探せ！」

## そのほか実施中の事業

- 環境省センサーカメラ点検・管理業務
- 環境省ノネコ対策事業
- セブン-イレブン記念財団助成事業
- (株)ベルトラ 徳之島エコツアー
- 林野庁希少野生生物保護管理事業
- 鹿児島県ハブとの共生に関わる事業
- ブ・ワ自然環境保全活動リーダー人材育成事業

→7月26日、奄美大島での自主ガイド研修会。金作原を案内してくれたガイドさんと、虹の会の政理専任。翌日は奄美のみなさんと意見交換会も実施しました。

→8月31日、世界自然遺産登録一周年記念イベント「世界自然遺産の森と遊ぶ」。島唄の中島清彦先生をはじめ、島のアーティストのみなさんや合唱団のみなさんをお招きして、三京分校で演奏会を実施しました。そのあとは遺産エリアである三京林道の散策。森の中でも演奏会をして、とても贅沢な1日となりました。

→10月某日、修学旅行生受け入れのための民泊事業者MTG。楽しく滞在してもらえよう、ガイドさんも民泊さんも、それぞれが全力でおもてなしをしました。



←10月16日 伊仙中学校のみなさんとビーチクリーン。その前には山にもゴミ拾いに行きました。中学生のみなさんからは「ポイ捨てをするような人には絶対ならない!」という嬉しいコメントをいただきました。この活動を受けて子どもたちが作成した新聞を、会報誌に同封しています。ぜひご覧ください!

←毎年恒例の希少種パトロールも実施しています。ハブのいる徳之島の登山シーズンは真冬!冬に活発に活動するイボイモリの生息調査に加えて、希少植物の調査も始まっています。

←こちらも毎年恒例、新年の虹の会遠足の様子。元気いっぱいの子どもたちに負けないように、今年も張り切って活動してまいります。

クロウサギのロードキルが多発しています!!

2022年、虹の会では住民からの通報などにより、1年間で46頭の野生生物の死体の対応を行いました。中でも特に多かったのが、アマミノクロウサギのロードキル。そして、ケナガネズミやゲネズミなども含めた、ネコやイヌによる捕殺被害も後を絶たない状況です。徳之島が世界自然遺産として認められた価値は生物多様性であり、私たちは、この希少な生き物たちの保全活動の推進を世界の国々に約束しています。ロードキルの防止は、私たち一人一人、誰でもできる保全活動の一つです。



ご寄付・賛助会員 募集中!

虹の会賛助会員  
年会費：5,000円/世帯

当会の活動にご理解ご賛同いただける方のご入会、ご寄付、ご紹介をお願いいたします。

2023年1月現在、会員数131名

詳しくは公式サイトをご覧ください

NPO法人  
徳之島虹の会

TEL/FAX 0997-86-3575  
MAIL shimaniji@gmail.com  
公式サイトが  
リニューアルしました!  
https://shimaniji.com



虹の会

「みっこ、しかたがないねえ。(向こうへ行っても) 幸せに暮らすんだよ。」  
8回目の年女を迎えたばかりのおばあちゃんのお孫さんが逝った。おばあちゃんが絞り出すような声で別れを告げると、会場は深い悲しみに包まれ、出棺の支度をしていた葬儀屋のスタッフの手も止まった。  
私たちはお正月早々に、会員さんのごく身内ばかりが集った家族葬の告別式に、虹の会から代表として参列させて頂いていた。虹の会で日常的に活動する主なメンバーはとても仲がよく、みな家族のようなお付き合いをしている。春夏秋冬、喜びも悲しみもみんなで分かち合い、愚痴や悩みも打ち明ける。そんな虹の会は故人にとってもファミリー的存在だったのだろう。悲しいお別れの儀式ではあったが、とても嬉しく有難い出来事だった。

島の暮らしは、あの世とこの世が近い関係にある。ご先祖様はいつも身近にいて、そのお陰で今の暮らしがあるという考え方。私の前には3万年のご先祖の暮らしがあり、そのご先祖が繋いでくれた豊かな自然と平和に恵まれ、今の私がいる。私はこの豊かさを3万年後の子や孫へつなげられるだろうか・・・。  
今年は癸卯の年。中国で癸卯は「黒いウサギ」の事を示すそう。また、癸卯は「これまでの努力が花開き、実り始める。」といった意味もあるそう。  
こんな縁起のよい年に大変有り難い還暦を迎えた。故人から託されたアマミノクロウサギ(黒いウサギ)の保全への決意も新たに、ピョンピョンとさらに飛躍できる年にしたいと願う、2023年今日この頃である。  
事務局長 美延睦美